

報道発表資料

奈良市子どもセンター前屋外広場

愛称が
「ジョー・プリンス広場」
に決定しました

市長定例記者会見

令和8年10月13日



完成イメージ(愛称看板) ※イメージです

愛称 **ジョー・プリンス広場**

スポンサー:ジョー・プリンス竹下株式会社

奈良市子どもセンターの概要

令和4年4月開設 / 子どもや家庭を総合的に支援する拠点施設

■ 施設機能

- ・子育て広場
- ・キッズスペース
- ・子ども家庭支援
- ・児童相談所



■ 奈良市子どもセンターの目指す "つながる支援の輪"

- ・様々な相談ニーズに対応するために専門職等を配置。
- ・子どもやその家族など当事者を主役にした支援を目指し、子どもの意見を聴く体制を整備。



子育て広場
キッズスペース



インクルーシブな遊び場



近隣公園



スポーツ拠点

子どもの遊び・交流機能とスポーツ・健康増進機能が集積するエリアを形成

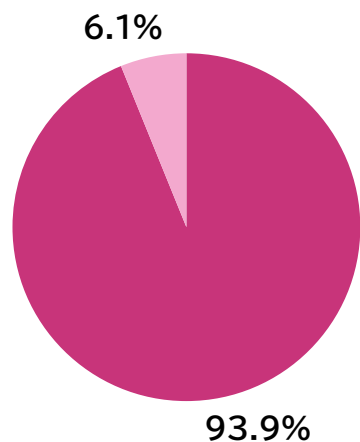
1 利用者に選ばれ、より使いやすく

利用者アンケートで高い評価／送迎バスの利便性も向上

【アンケート概要】令和8年7月13日～9月14日の期間、にじいろ・親子教室ぱれっとの来場者を実施（無記名・任意／LoGoフォーム・紙）。回答者は市内在住231人（以下はその集計。設問により無回答あり）。

安心して過ごせる居場所として高い評価

「安心して過ごせる場所」と感じますか



※「あまり」、「そうは思わない」の回答はありませんでした。

数字で見る評価（市内回答者231人）

- ・「安心して過ごせる」肯定 100%（とても214・まあまあ14／228人）
- ・利用目的「子どもを遊ばせたい」99%（213／216人）
- ・お子さんは1～3歳が中心（75%）
- ・きっかけは市の広報・HP 65%、家族・友人 32%

相談機関としての認知度が課題

「相談しやすい」は94%（85／90人）と好評な一方、「相談機関だと知らなかった」が10%（23人）。周知に取り組めます。

送迎バスの見直し（もっと来やすく）

令和8年10月1日から、送迎バスの運行を見直します（試験導入）

対象を拡大

これまでの予約者に加え、子どもセンターを利用する子育て世帯なら誰でも利用できるようになります。

予約はインターネットで

電話予約を終了し、LoGoフォームでの予約に。行きだけ・帰りだけの予約も可能になります。

運行日

月曜日から金曜日（土・日・祝は運休）。JR奈良駅・大和西大寺駅とセンターを結びます。

2 愛称決定の概要

奈良市初、子ども福祉施設を対象としたネーミングライツ

対象施設	奈良市子どもセンター前屋外広場(約1,400㎡)
愛 称	ジョー・プリンス広場
スポンサー	ジョー・プリンス竹下株式会社(本社:大阪府東大阪市)
使用期間	令和8年10月1日 ~ 令和13年3月31日(5年間)
ライツ料	年額 500千円 (初年度は月割 250千円、5年間の総額 2,250千円)



愛称看板の完成イメージ(※イメージです)

設置時期:令和8年10月中を予定

「奈良市子どもセンター」の正式名称は変更しません。

3 ライツ料の使途

年額500千円は、この広場の芝生・遊具の維持管理に活用します



現在の広場(愛称:ジョー・プリンス広場)

ネーミングライツ料
年額 500千円
(5年間で 2,250千円)

芝生の維持管理

子どもが安全・快適に遊べるよう、芝生を良好な状態に保ちます。

遊具の保守・点検

遊具を安全に使い続けられるよう、日常の保守・点検を行います。

ライツ料を広場の維持管理に充てることで、子どもたちが安心して過ごせる環境を維持します。

4

スポンサー企業のご紹介

ジョー・プリンス竹下株式会社(GEO.PRINCE TAKESHITA CO., LTD.)

目指すところ(ビジョン・経営精神)

「つくるのも、売るのも、ビジョンはつねに世界に」

大阪の小さな商店から始まり、現在は海外(中国・深圳など)にも自社工場・現地法人を設立。市場のグローバル化を見据え挑戦を続けています。

創業精神の継承【勤勉・誠実・進取・正業・始終】

多様化する顧客ニーズに応えつつ、「誠実さ」と「常に新しいものへ挑む進取の気性」を土台に、日々価値ある製品開発に取り組めます。

お客様の想像や期待を超える提案

蓄積した「知識力」と「経験力」を武器に、単なる部品供給にとどまらず、顧客の課題を総合的に解決するパートナーを目指します。

商品への思い(モノづくりへのこだわり)

見えない場所だからこそ生まれる「ほんもの」

蝶番やロッカーの鍵、ガラスを固定する金物など目立たない部品が中心。細部まで徹底的にこだわり「ほんもの」の価値を追求します。

空間に調和し、引き締めるデザイン性

黒色塗装(マット仕上げ)のハンドルやPVDコーティングなどを展開。細部への配慮で高級感と全体の調和を生み出します。

現場(顧客の声)から生まれる開発

企画開発・品質管理の社員が営業に同行し顧客の声を直接収集。不具合対応も次の品質向上のヒントと捉え、商品化につなげます。

力を入れている商品

産業機器用金物

工作機械・分電盤・厨房機器・水処理施設等の平面ハンドルやステンレス取手を開発・改良。握りやすさと安全性(滑り止め・寒冷地対応グリップ等)を追求。

ガラス用金物

吊り込み後に閉まる位置を微調整できる調整機能付きステンレスヒンジを展開。鏡面(MST)・ヘアーライン(HLST)・マットブラック(MB)仕上げを標準装備。

サッシ用金物

金物を極力隠し扉を壁のように見せる「クリアランスロック(L-587)」等に注力。表面に金物を出さないインセット(内蔵型)蝶番も展開。

「恒久繁栄・存在価値・物心向上」を社是に、世の中に役立つ企業を志す同社と、子育て支援で連携していきます。

5 スポンサーによる地域貢献の提案

広場の魅力向上につながる、企業からの協力

ジョー・プリンス竹下株式会社は、子育て支援への貢献を目的にスポンサーとなり、広場の魅力向上や地域貢献につながる協力を予定しています。

提案:ベビーカー置き場の設置

同社の取扱製品である盗難防止ワイヤーロック(PT-321)を活用したベビーカー置き場を、スポンサーからの提供により設置する提案です。

- ・既存建物の階段手すりを活用して設置
- ・全長約2mのロングワイヤーロックで施錠
- ・ダイヤル錠の暗証番号は変更可能



ベビーカー置き場イメージ



ワイヤーロック
(PT-321)

期待される効果 子育て世帯が安心してベビーカーを預けられ、広場の利便性・安全性が向上します。

キャラクターのコラボ(構想)



子育て応援キャラクター
「ももいろいくじーか」(奈良市)



ライノ王子・オキノ王子(スポンサー)

今後、センターで行われるイベント等で、奈良市キャラクター「いくじーか」とスポンサーキャラクターのコラボが実現するかもしれません。デザインはスポンサーが担当予定です。

企業版ふるさと納税

スポンサーより、市への企業版ふるさと納税もいただく予定です。(活用先:サマルカンド特別交流展)